



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 株式会社浅沼組 上場取引所 東
コード番号 1852 URL <https://www.asanuma.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅沼 誠
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 浅沼 真里香 TEL 06(6585)5500
コーポレート・コミュニケーション部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	70,040	4.7	1,585	△26.8	1,802	△29.1	1,101	△48.4
2023年3月期第2四半期	66,888	12.1	2,165	43.3	2,540	72.8	2,135	123.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,197百万円(△27.9%) 2023年3月期第2四半期 3,047百万円(298.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	68.31	—
2023年3月期第2四半期	132.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	87,951	43,673	48.6
2023年3月期	93,034	44,667	47.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 42,783百万円 2023年3月期 43,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	191.00	191.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	197.50	197.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,800	△1.8	4,100	△28.0	3,970	△32.9	4,540	8.1	281.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	16,157,258株	2023年3月期	16,157,258株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	59,740株	2023年3月期	31,182株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	16,120,884株	2023年3月期2Q	16,123,938株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
3. 補足情報	P. 9
四半期個別受注の概況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5月に5類感染症に移行されたことにより、個人消費やインバウンド需要の回復が見られ、経済活動はほぼ正常に戻り、景気は緩やかに回復傾向にあります。一方で、世界経済においては引き続き不安定な国際情勢による原材料やエネルギー価格の上昇等による物価高騰が消費行動に影響し、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主たる事業である建設業界におきましては、民間建設投資は、企業の設備投資意欲により、倉庫・物流施設や半導体関連産業を中心とした工場の新設需要が好調なことから、引き続き堅調に推移しております。公共建設投資につきましては、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」をはじめとした公共事業関係予算が確保されていることから、引き続き堅調に推移しております。

このような状況の中、当社グループは「浅沼組らしさ(独自性)を深耕させ「変化に挑戦」」を基本方針と掲げる「中期3ヵ年計画(2021年度～2023年度)」の最終年度を迎えており、重要施策の一つである非財務経営活動(ESG・SDGs等)による企業価値向上に向けた取り組みを強化しております。当社の地球温暖化防止活動である「エコフレンドリーAS ANUMA 21」に、自社の事業活動に伴い発生するCO2排出量(Scope1/2)の中長期的目標を設定しておりますが、さまざまな取り組みの成果が大きく現れてきたため、2023年8月に見直しを行い、「施工高1億円当たりのCO2排出量を1990年度比で2030年度までに60%、2050年度までに90%削減」を新たに設定し、事業活動における脱炭素化の取り組みを推進しております。当社が考える地球環境配慮への活動「GOOD CYCLE PROJECT」や、当社独自のリニューアル事業ブランド「ReQuality」とも連携し、引き続き「脱炭素化の推進、資源の循環、自然・社会との共生」といった当社が目指す環境に配慮した技術の開発や導入にも取り組んでまいります。

以上の結果、当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の受注高は852億2千9百万円で、前年同期比24.8%の増加、売上高は700億4千万円で前年同期比4.7%の増加、売上総利益は62億7千6百万円で前年同期比7.2%の減少となりました。

営業利益につきましては15億8千5百万円(前年同期比26.8%の減少)となりました。

経常利益につきましては18億2百万円(前年同期比29.1%の減少)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては11億1百万円(前年同期比48.4%の減少)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建 築)

受注高は746億8千7百万円(前年同期比30.1%増)、売上高は586億6千4百万円(前年同期比10.2%増)となり、セグメント利益は45億5千2百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

(土 木)

受注高は105億4千1百万円(前年同期比3.6%減)、売上高は100億円(前年同期比19.5%減)となり、セグメント利益は13億3千9百万円(前年同期比26.3%減)となりました。

また、「その他」の事業につきましては、売上高13億7千5百万円(前年同期比9.7%増)、セグメント利益2億6千3百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.0%減少し、713億6千1百万円となりました。これは、債権の回収が進み、受取手形・完成工事未収入金等が102億5千6百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、165億9千万円となりました。これは、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が6億9千5百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.5%減少の、879億5千1百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.9%減少し、317億2百万円となりました。これは、工事未払金が14億3千8百万円、未成工事受入金が16億2千6百万円増加した一方、その他に含まれる未払消費税等が39億5千8百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、125億7千4百万円となりました。これは、社債が流動負債の1年内償還予定の社債への振替で3億9千万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて8.5%減少し、442億7千7百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、436億7千3百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や配当金の支払などの結果、利益剰余金が19億7千8百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年11月8日に開示いたしました「固定資産の譲渡および特別利益(固定資産売却益)の計上に関するお知らせ」のとおり、その内容を織り込み済みであり、2023年5月12日に開示いたしました内容から現時点で変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,895	16,628
受取手形・完成工事未収入金等	61,163	50,906
未成工事支出金	1,335	1,379
その他の棚卸資産	60	54
未収入金	1,790	1,606
その他	488	794
貸倒引当金	△13	△10
流動資産合計	76,719	71,361
固定資産		
有形固定資産	5,283	5,121
無形固定資産		
のれん	1,067	1,062
その他	2,064	2,108
無形固定資産合計	3,131	3,171
投資その他の資産		
投資有価証券	4,732	5,428
退職給付に係る資産	1,220	1,259
その他	2,462	2,125
貸倒引当金	△515	△515
投資その他の資産合計	7,900	8,297
固定資産合計	16,315	16,590
資産合計	93,034	87,951
負債の部		
流動負債		
工事未払金	15,333	16,771
短期借入金	1,808	1,786
1年内償還予定の社債	—	390
未払金	204	187
未払法人税等	1,583	528
未成工事受入金	4,638	6,264
完成工事補償引当金	573	571
工事損失引当金	38	34
その他	11,010	5,168
流動負債合計	35,190	31,702
固定負債		
社債	1,640	1,250
長期借入金	6,884	6,729
退職給付に係る負債	4,292	4,233
その他	359	362
固定負債合計	13,176	12,574
負債合計	48,367	44,277

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,614	9,614
資本剰余金	2,186	2,191
利益剰余金	30,919	28,940
自己株式	△73	△190
株主資本合計	42,646	40,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,103	1,633
為替換算調整勘定	486	824
退職給付に係る調整累計額	△237	△229
その他の包括利益累計額合計	1,352	2,227
非支配株主持分	668	889
純資産合計	44,667	43,673
負債純資産合計	93,034	87,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高		
完成工事高	65,635	68,665
その他の事業売上高	1,253	1,375
売上高合計	66,888	70,040
売上原価		
完成工事原価	59,250	62,773
その他の事業売上原価	877	990
売上原価合計	60,128	63,764
売上総利益		
完成工事総利益	6,384	5,892
その他の事業総利益	375	384
売上総利益合計	6,760	6,276
販売費及び一般管理費	4,594	4,691
営業利益	2,165	1,585
営業外収益		
受取利息	11	31
受取配当金	45	57
為替差益	321	239
持分法による投資利益	1	1
その他	161	47
営業外収益合計	540	378
営業外費用		
支払利息	52	50
支払手数料	79	79
支払保証料	31	22
その他	2	9
営業外費用合計	166	161
経常利益	2,540	1,802
特別利益		
固定資産売却益	759	16
その他	0	0
特別利益合計	759	16
特別損失		
固定資産売却損	—	4
減損損失	—	32
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	16	—
特別損失合計	16	38
税金等調整前四半期純利益	3,283	1,780
法人税、住民税及び事業税	986	341
法人税等調整額	87	178
法人税等合計	1,073	520
四半期純利益	2,210	1,259
非支配株主に帰属する四半期純利益	74	158
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,135	1,101

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,210	1,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	175	529
為替換算調整勘定	566	400
退職給付に係る調整額	94	7
その他の包括利益合計	837	937
四半期包括利益	3,047	2,197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,891	1,976
非支配株主に係る四半期包括利益	155	221

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

① 個別受注実績

	受注高	
2024年3月期第2四半期累計期間	76,740百万円	21.4%
2023年3月期第2四半期累計期間	63,217	8.3

(注) %表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(参考)受注実績内訳

区 分	2023年3月期 第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		2024年3月期 第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		比較増減			
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)		
建設事業	建築	官 庁	9,040	14.3	7,638	9.9	△1,402	△15.5
		民 間	43,258	68.4	60,749	79.2	17,491	40.4
		計	52,299	82.7	68,388	89.1	16,089	30.8
	土木	官 庁	6,480	10.3	5,042	6.6	△1,438	△22.2
		民 間	4,437	7.0	3,309	4.3	△1,127	△25.4
		計	10,917	17.3	8,352	10.9	△2,565	△23.5
合計	官 庁	15,521	24.6	12,680	16.5	△2,840	△18.3	
	民 間	47,695	75.4	64,059	83.5	16,364	34.3	
	計	63,217	100	76,740	100.0	13,523	21.4	

② 個別受注予想

	受注高	
2024年3月期予想	135,000百万円	△0.7%
2023年3月期実績	135,943	1.5

(注) %表示は、対前年同期増減率を示しております。

[個別受注実績に関する定性的情報]

当第2四半期累計期間の個別受注実績は、前年同期比21.4%増の767億4千万円となりました。部門別では、建築部門は官庁受注が減少し、民間受注が増加しました。土木部門は官庁、民間ともに受注が減少しました。